

セイブ通信

2006年1月号
第2世紀No.83

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

新年明けましておめでとうございます



ラブラドル・リトリバー「ベンジャミン」

●今年は戌（いぬ）年で、頂いた年賀状に愛犬の写真が載っているものが多かった様です。最近番犬としてではなく、愛犬、セラピードッグとして飼う家庭が多く、犬の住環境も格段に良くなっています。中には床暖房のある部屋に住んでいるものもある。

●アニマルセラピーの考え方は広がっており、市内の老人ホームを、ボランティア団体「ハーモニー」のメンバーがワン子たちを連れて慰問しています。鳥や熱帯魚も、寝たきりのご老人を勇気付けます。元市民病院医師、高柳友子さんは日本の「介助犬」の第一人者。

●拙宅にも縁あって、5歳のラブラドル・リトリバーがおります。半年位の時、後ろ足が腫れだし遂には膿が噴出、獣医に手術をお願いし、生還しました。以来、玄関先を住家として健康で過ごしております。一家の中では相当な地位についています。

●少し心配なのは「犬としての自覚」が、本人に欠如している点。仰向きになってまるで人間のように寝ています。他の動物が襲って腹に噛み付いたらどうするのか。よくよく動物としての危機感覚がない。

●しかしもっと心配なのは、当の人間が「人間としての自覚」を持っているのかと言う点です。人間が、地球に生きる生物の一員としての自覚に、欠けているのではないか。人間としての経験や感覚を忘れてはいないか。

●昨年はおぞましい事件が更に多くなりました。いわば架空のゲームのような感覚で事件が起きています。ゲーム自身が高度化し、リアルになっています。事件の報道をしているテレビ番組が、次のニュースの項目で、新型の次世代ゲーム機を紹介しています。

●知り合いのS君、コーラとお菓子が大好きでしたが、結婚して食生活が変わり、味覚が戻り敏感になったとのこと。社会事象の原因を「食」に見出す意見があります。よく納得の行くところです。

●電器メーカーは便利な器具をたくさん作る。我々は学習や経験が無くても簡単に結果にたどり着く。しかし、簡単便利になればなるほど、落とし穴は深くなる。先日の雪で、各地で長時間の停電が続いた。湯も沸かせない。私たちは、よくよく人間としての自覚、感覚を取り戻さないといけない。今の問題の根源はここにある。

産土神（うぶすなのかみ） 松山市 戒能拓志

●「産土神」、聞き慣れない言葉ですが、鎮守の神のことです。氏子が初詣に行く地域の神社のこと。私も初めて耳にしました。初詣の神社で、お札を求めようと窓口に行くと「産土神」と書かれてあり、てっきり安産の神様かとおもいきや、「何処にお住いか？」と神主さんが、聞いてきた。「産土神」のことを聞いているとのこと。それで産土神（日尾八幡神社）のお札をもらって帰りました。

●その「産土神」を祭っている近くの神社の境内に「橘本神社」のホコラがあります。いわゆる柑橘の神様なのです。先人達が柑橘生産の末永い繁栄を願って建てたものだそうです。毎年10月に地域の柑橘農家が集まり、祈りを捧げ、祭事を行っています。

●しかし、当時と違って昨今、柑橘農家を取り巻く消費動向は大きく変わり、新品種の台頭はめざましく、従来通りの品種を作っていたのでは、取り残され経営が成り立たなくなってきました。昨年、はじめて販売した「はるみ」もそういった状況から作り出された新品種です。

●当初は失敗品種とされましたが、食味の良さから一部の優秀な農家の人たちが栽培をはじめ、やがて注目されるようになったものです。当初失敗品種とされた理由の一つに、非常に作りにくいと言う欠点がありました。

●今年、私もその洗礼を受けてしまいました。隔年結果がひどく、裏年には果形が悪くデコボコになり、見た目が非常に悪いという欠点をさらけ出してしまいました。さらに、追い打ちをかけたのが、寒波。最後の最後に致命傷でした。皮に緑が残りにこれ以上熟れないのです。果肉もスアガリ気味です。

●そんな訳で、果実に自信が持てないため、今回は販売の中止を決めました。来年こそは、みなさんに誉めてもらえる「はるみ」づくりに専念したいと思っています。それでは、来年をお楽しみに・・・。

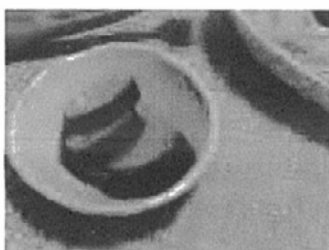
●今年もどうぞ宜しくお願いします。良い年であります様にお祈りします。■例年通り「伊予柑」の予約注文を1月一杯受け付けます。どうぞご注文下さい。■はるみは裏年のため今年は販売を取り止めます。■「はるみ」（農林水産省資料）カンキツ新品種。清見にポンカンを交配して育成された交雑種。外観はポンカンに似て、剥皮性が良く、含核数は少なく、糖度が高い、食味良好な品種。●古来、犬は人間を迷いや苦しみから救い導く友人。（正）

セイブ通信

2006年2月号
第2世紀No.84

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

実戦男の料理



Tちゃんの旦那さんのレパートリーの数々

●知り合いのTちゃん。お正月から、お産のため大阪から実家の舞鶴に帰って来ています。大阪の旦那さんは、学校にも会社にも、実家から通っていたので、新居で初めて独り暮らしをすることになりました。

●毎晩電子メールが届く。「今日の晩御飯は、明太子スパゲティーで〜す」という感じ。ランチョンマットを敷いた食卓の動画が写る。こんなにマメな旦那さんとは、当のTちゃんも思っていなかった様です。この間などは「今夜は大根を炊きました」当の本人は負担というより、相当楽しんでいるようです。

●スーパーやコンビニで弁当は売っているし、近所に来たお総菜屋さんもある。どうも昼の弁当も作って、持って行っているらしい。他のメニューはハムもやし卵ラーメン、サイコロステーキ、ミートスパゲティー、サツマ芋の甘煮、スープ、大根と豚バラ煮等。

●私達は最近、「簡単便利」に慣れてしまっていて、美味しい結果だけを、楽に享受する事が常になっています。そう言う意味で、彼の日常的な行為は、当たり前に行っている様ですが、実はTちゃんのお腹の子への、貴重で重要な教育になることでしょう。

寒中お見舞い申し上げます

●2月3日、今日は節分。会社の真下さんは消防団に入っていますが、今夜は朝代神社を始め、寺社の節分祭の「どんど焼き」の防火警戒に回るそうです。当の本人は「前厄」で、「少し早く行って妙法寺でお払いをして貰う」とのこと。保安業務状況確認や保安教育をしている、今日の「保安会議」は5時きっかりに終わることにしよう。

●「厄年」は、語呂合わせと言う説も聞きますが、何れにしても体の変わり目で、その歳の前後は体を大事にし、無理をしない方が良いでしょう。元々は陰陽道(お

んようどう)で、「災難に遭うから諸事を慎むべきである」という数え年の年齢。厄よけ形式にこだわらず、実質的に体をいたわることが肝心です。禁煙もいいかも。

フィルムと日記帳

●この間から日本のカメラメーカーの事業撤退の報道があります。ニコンは再上位機種F6と廉価版FM10の後継機種開発中止。それ以外のフィルムカメラの生産中止。コニカミノルタの写真事業そのものからの撤退。フジフィルムもフィルム関連部門の縮小の計画。

●写真はデジタルカメラに押されています。さらに白黒写真となると論外の感があります。元々自分で現像していましたが、個人では廃処理の問題もあり、最近ではカラー現像液C-41を使う白黒フィルムをもっぱら使用し、写真屋さんに現像をお願いしています。

●しかしそのフィルムも、舞鶴の写真屋さんから姿を消しました。そこで今は20本入りの箱で注文しています。たまたま従来タイプの白黒フィルムを入手。現像に出しましたら、5日も掛かるとのこと。東京に送るそうです。

●若い人たちはデジタル写真しか知らなくなってしまう様です。確かに便利ですが、写真の原理や由来を知らず便利な結果だけを享受する。「ピント」や「絞り」や「シャッタースピード」の意味が分からないに違いない。

●インターネットを使った公開日記、ブログが流行っています。アメリカでは840万人、日本では既に30万人を越えたと聞きました。友人も作っていますが、基本的には世界に公開されているので、個人情報を書かない方が安全です。実は真実を書かない、言わば架空の世界。

●いつも三日坊主で一年に数ページしか書かない日記を、今年はあまり心の奥底にこだわらず、軽く書くとか確かに楽しい。もちろん万年筆です。使用しているのはここ20年はペリカン。前はシェーファーでした。

●少し原始的な方法も残しておかないといけない。光ファイバーにする人が多いですが、電話はアナログを1本残しておいて欲しい。IP電話が停電だと使えないことを知らない人が多い。経済性だけを尊重する態度が危険なのは、このところ毎日証明されています。

●ショールームに「アンティーク」の1口コンロと湯沸器を展示しています。このコンロはかつては定番でホーローのボディ、鋳物のバーナと五徳でした。暮しの手帖社はまだ使用し、料理記事の写真にも載っています。湯沸器は三洋電機、1977年製。構造はシンプルで故障が無いが、安全装置も付いていない。■プロパンガスの仕入価格の高騰が続いています。秋値上げしたほとんどの他業者が1月からも20円/立方mの値上げ。当社も今ぎりぎりの検討をしています。●先日、知り合いの福知山の建築屋さんの新しいモデルハウスを見学。薪ストーブと床暖房で実に暖かい。心も豊かになる。(正)

セイブ通信

2006年3月号
第2世紀No.85

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

イマジン



誕生直後のTちゃんの子

●知り合いのTちゃん、お正月から、お産のため大阪から実家の舞鶴に帰って来ていました。最近の産院の指導で2,700gで出産の計画でしたが、栄養を摂りすぎた為か、健診でも大き目とは聞いていました。3月の初めにやっと女兒を出産。4,040gのビッグなベビー。

●新しい人間の誕生は厳粛な気持ちになります。Tちゃんの子と言うだけでなく、私達も連帯して彼らを受け入れ、その未来や環境に心を配りたい。それらが、平和で潤いのある世界であることを希望し、努力したい。

●先日トリノオリンピックが終わりました。開会式はさすがイタリアと思えました。大変独特で、アメリカのショウ風とは少し違う。のんびりしているイタリアというより、実はあればイタリア人気質なのではないか。

●スローフード協会の本部はイタリアのブラにあり、「スローフード」運動の発祥の地です。ファーストフード「マクドナルド」が進出しようとした時、これを阻止しようとした。大事なものは大事にするお国柄です。

●そのオリンピックの開会式で、現れたのはビートルズの故ジョン・レノンの妻オノ・ヨーコさん。「イマジンピース（平和を想像しよう）」「平和を広げよう」「一人一人が変える力を持っている」「メッセージはあなたが思うよりずっと早く伝わる」「今が行動の時」「すべての人が平和に暮らすことを想像してみよう」と名曲「イマジン」の一節で締めくくった。

●近年、生活者としての私達の行動原理までが、未来の见えない経済至上主義に陥っています。「何が損で、何が得か。」私達は想像力を持って何が危険で、何が安全かを考えないといけない。「どうすれば平和で潤いのある世界になるのか。」「何が本物で、何が偽物なのか。」新しい彼らにはそういうことも教えておきたい。

●オリンピックの聖火は、ギリシャで太陽光を凹面鏡で集め採火される。本当の火の意味も教えておきたい。

自宅で発電「エコウィル」

●先月の朝日新聞、天野祐吉さんのコラム「CM天気図」。東京ガスのCM。「白い砂浜に座る二人。沖を見ながら女『言っておきたいことがあるの』『私、結婚するんだ。ごめん黙ってて』しかし男も『実は俺も言っておきたいことがあるんだ』『うち自宅で発電してる。それもガスで。発電すると同時に、（排熱で）お湯まで沸かしているんだ』『原発ラッシュに向うと言われている時だけに、60ワットくらい部屋が明るくなったような気分になる」

●節約できる電気代、二酸化炭素の発生量の低減、エネルギー効率を考えると、決して高くはない。また熱効率95%の高効率給湯器「エコジョーズ」はガス量、二酸化炭素を13%削減。結構サプライズな商品です。

■アウトドア&緊急避難セットI-ODBO-SU（岩谷産業）セット価格、特価 38,850 円（税込）日常アウトドアで使える防災セット新登場。カセットバーナー、カセットストーブ、なべ、カップクッキングセット、LEDライトラジオ付携帯電話充電器、LEDヘッドライト、救急セット、革製手袋、レジャーシート、非常用給水袋、防寒シート、携帯トイレ等28アイテム。



■1月は伊予柑の御注文有難うございました。2月末日までに配達をさせて頂きました。「はるみ」については「裏年」で、生産者も「出来が悪いので出荷しない」と言っていました。伊予柑については、12月の寒波の影響を心配しつつ、1月中の御注文については見本を取り配付し、味見をして頂きました。ご了解を頂いた方のみ出荷しました。有難うございました。●EO光ファイバーのCMが沢山入っています。それに対抗するために、迎え撃つNTT西日本も必死で光ファイバーを売り込んでいます。拙宅にも電話があり「アナログから光ファイバーへの転換」をすすめられました。「停電になると電話が使えないのでは」と質問したところ、「大丈夫」との事。「そんなことはないはず。大事なデメリットも言っておかなといけない」と言っておきました。後で「やはり停電では使えません」とお詫びの電話がありました。問題は売る方も買う方も、停電などの非常事態をあまり想定していないこと。地震や停電は必ず起こる。●一つだけ持っているメモ用のデジカメは、この間撤退を表明したミノルタ製ですが、電池の予備を注文しました。在庫は無いようです。電池が無いばかりにカメラが使えなくなる。やはり銀塩マニュアルカメラが良い。同様にアナログ電話回線も無くさない方がよい。（正）

セイブ通信

2006年4月号
第2世紀No.86

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

新しい道



南田辺の遊歩道、海舞鶴線

- 知り合いのIさん「写真を撮りたいんやけど、教えて欲しい。どんなカメラを買うたら良いんやろか」。
- 写真とは何か。もちろん「記録」として、重要な機能があります。「現場写真」「記録写真」はこれで、「存在証明」にもなります。最近では「防犯カメラ」によって膨大な量の映像が記録され、不審人物の映像がテレビに映し出され、犯人が出頭する例もあった様です。
- 旅行に行って、自分も写っている写真を撮る。きれいな写真を撮るのであれば、絵はがきの方が良いかも知れない。ともかく最近ではみんなカメラの付いた携帯電話も持っているので、総写真枚数は数十倍になっているでしょう。有名人でもいればみんな携帯電話を向ける。
- 写真には多様な機能がありますが、その中に「日常の異化」と呼べる事があります。日常、良く見ているものを写真に撮って見ると再認識がある。実は日常では良く見ていないのかも知れません。
- 毎日見ているものが違って見えることがあります。始めてみる風景だが、どこかで見た気がするの「デジャ・ヴ（既視感）」。これに対し、いつも見る風景だが、初めて見るように見えるのは「ジャメ・ヴ」。カメラを通して違う見方が出来る。
- その様な目で、日常を見たり、写真を撮ったりするのは面白い。案外大事なものを覚えていないかも知れない。自分の家の玄関とか、トイレとか、自分の顔とか。見方も正面だけではなく、横からとか、後からも面白い。
- カメラの出荷台数はデジタルカメラが、「銀塩フィルム式カメラ」を遠うの昔に追い越しています。このところいくつかのカメラメーカーがフィルムカメラ分野の新規開発を中止しました。この分野で世界的に人気があるのは、ドイツのカメラメーカー「ライカ」。
- 今日の朝日新聞「時流自論」で、写真家の藤原新也が語っています。デジタルカメラの画質はもう問題がない

水準に達している。むしろ人間の眼がデジタル化している。これは画像の諧調（黒から白に到るグラデーショ）、色の彩度（派手さ）の事です。

●従来はフィルムは諧調が豊かで、デジカメはこれが狭いと言われてきました。音楽のレコードとCDとの違いも同様です。しかしここ30年フィルム自体も諧調の再現が狭くなって、基本性能が落ちている、との事です。

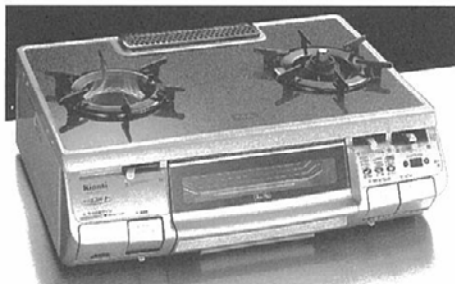
●諧調が狭くなると、コントラストが良くなり、見た目が派手になってくる。フィルムもその様に推移をしている。テレビのモニターも派手な彩度で、見た目きれいになっている。実はユーザーも見た目を重視している。

●これはアルバムにある30年ほど前のコダックの写真を見て感じるのですが、確かに深い緑や茶の色があったが、最近のカラー写真は色が派手できれいに見える。メーカーもユーザーの好みに応じてそう言う発色のフィルムを販売してきた。

●家電製品と同じでデジタルカメラのモデルチェンジも頻繁です。新しい技術が出てくる。新しいものを常に供給しないと、シェアを競争会社に奪われる。そう言う事情もある様です。1951年製、骨董品の中古のライカを使っていますが、実はまだ使用出来ます。

●4月1日に遊歩道・海舞鶴線が開通しました。元々材木を運ぶために西舞鶴駅から「漁連」のある海舞鶴駅まで鉄道が通っていたのですが、その跡地を利用して、国道27号線から舞鶴公園まで680mが遊歩道になりました。新しい道の風景は正に「ジャメ・ヴ」の感じです。さて、写真を撮る参考になりましたか。

■良く効くゴキブリ誘因殺虫剤「ゴキブリキャップ」入荷。ホウ酸とタマネギを使ったゴキブリだんご。税込2,310円、電話下さい、配達します。■高騰が続けていました原油価格、プロパンガスが原材料費が下落、5月から値下げします。■オール電化は安全とは言えません。2月に市内のオール電化住宅火災で火災。天ぷら火災だったようですが、少量の油でセンサーが温度を感知出来なかったのが原因のようです。油は温度が上がると当然発火します。IHコンロを買われたお客様から、替えてから健康状態が悪い、と相談がありました。電磁波についての資料をお渡ししましたが、電器店にその原因について問合せても返事が無いようです。/この冬、オール電化でエアコンの暖房では寒く、ガスファンヒーターを入れてと言うお客様がありました。/湯が冷めると追炊きガス風呂釜を取付けました。/「おトクな」はびeタイム料金は、実は昼間は割高になります。■好評リンナイガラストップガステーブルは62,300円●今月は伊佐津川の花見が楽しみ。(正)



最新リンナイガラストップコンロ

セイブ通信

2006年5月号
第2世紀No.87

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

ロハスと安全



ゆっくり咲き始めた丸山公園のつつじ

●最近「ロハス(LOHAS)」という言葉が流行っています。もともと1998年、アメリカの社会学者ポール・レイと心理学者のシェリー・アンダーソンが提唱したLifestyle of health and sustainability (ライフスタイル オブ ヘルス アンド サステイナビリティ)の頭文字をつないだ造語で「健康と持続可能な社会を重視する生活態度」というところでしょうか。

●日本では消費生活アドバイザーの大和田順子さんが2002年に紹介したのがきっかけに、一つのキーワードとして、一定の危機感を持った人々の間に広がっていました。しかし最近、スローフード、スローライフと共に、社会・文化現象として、一般化し始めています。

●簡単に言えば、「本当の意味で」健康と環境を重視した生き方と言えます。健康と環境をキャッチフレーズにする商品は、既に沢山あります。添加物の入らない安全な食べ物は、腐りやすくもありますし、日本の環境は良くなっても、低開発国に負担を沢山かけている場合もよくあることです。この点は注意を要します。

●この頃の気候異変は日常的になりつつあります。台風の大型化。降雪時期の変化。今年の桜も随分遅かった様です。お陰で長く楽しめましたが、黄砂で台なしになった感があります。既に丸山公園の「つつじまつり」が始まりましたが、4月27日に見たところ未だ大半は小さいツボミで、何とか一輪咲いていました。

●4月26日は、ウクライナ(当時ソビエト連邦)にあったチェルノブイリ原子力発電所の爆発事故からちょうど20年目でした。今もこの原子炉をふさいだ「石棺」と呼ばれる建物の補修は続けられています。多くの死者とともに、多くの住民被害者が苦しんでいます。

●4月25日は、福知山線脱線事故から1年目。多くの犠牲者を出した事故でした。運転手の責任はあるとしても、事故が起こる、JRの経営の構造的な問題は確かにあ

りました。競争、経済性、効率を会社として求めていることは間違いありません。そのことが安全、社会性、倫理に優先していた。よく起こりうる事です。

●4月24日には東京の埼京線、山手線線路の隆起があった最大7時間遅れました。原因は直下の通路工事だったようです。電車が遅れたのに対して、一部の乗客から不満が出ていましたが、むしろ事故が無く良かったと考えられるのではないかと。

●NTT西日本では、3月29日はフレッツADSLで約5時間、4月15日は企業向けのインターネット関連サービスが約15時間不通になりました。所謂「IP電話」も不通で、110番、119番の緊急電話もつながらなくなった。通信会社が一般家庭に光ファイバーを売り込んでいますが、心配事が現実になりました。「安全」を考えるなら、IP電話よりアナログ電話を残しておくべきではないかと。

●スーパーで入手する食品の生産地は今や日本とは限りません。中国は元より、日本の企業が進出してタイでも魚の加工が行われています。報道番組で、大腸菌の発生を押さえるなど食品衛生管理上、塩素の入った液で「ヤリイカ」を洗う所を見ましたが、地産地消(地元で産し、地元で消費)とは程遠い。

●良く考えてみると、おかしい世の中になりつつあるようです。経済性、便利さ、安価さを求めて、実は安全から遠ざかっているのではないかと。「ロハス」は決して流行りではなくて、「本当の安全を求めるライフスタイルである」と言えなくはない。

■安全、便利で、快適なガス器具のご案内。リンナイ「ためしてガス展」、5月27日(土)マイコム(浜)10:00~17:00、6月3日(土)舞鶴21ビル(喜多)で開催。お気軽にご来場下さい。電磁波の心配が無く、IHコンロよりも使いやすく、安全なガスガラストップガステーブルの展示実演比較。快適な浴室暖房乾燥機、床暖房自動お湯張り自動保温多機能給湯器の説明。展示会特別価格。ご来場記念トイレットペーパー(12ロール)プレゼント。■良く効くゴキブリ誘因殺虫剤「ゴキブリキャップ」好評発売中。産卵前、暖くなる今ごろ置くのが、効果的。一戸建用2,310円。電話下さい、配達します。■住宅用火災警報器の設置が義務づけられます。新築は6月1日から。既存住宅は5年後から。台所、寝室、階段が主な設置場所。住宅火災の死者が増加、半数以上は高齢者で7割が逃げ遅れ。警報器があれば3分の1が助かっています。ガス漏れ警報器と同様にリースが出来ます。台所用300円/月、居室用200円/月。●骨髓バンクのドナー登録が市内の献血会場で出来るらしい。(正)



XW-784K



SA-156E

火災警報器台所用と居室用

セイブ通信

2006年6月号
第2世紀No.88

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

クォリティー・オブ・ライフ



線香に煙る松尾寺

●前に友人から松尾寺の山門前の「流々亭」というお茶屋さんの話を聞いていました。姉妹が始め、甘党のメニューやお蕎麦も美味しそうでした。

●2年前の5月の連休は、松山の友人の子息が高野山大学にいたことがあって、宿坊に泊まったことがありました。そのT君が卒業後、京都の醍醐寺で修業をすることになった。そんなこともあって、弘法大師さんつながりで、松尾寺に久しぶりに行くことにしました。

●醍醐寺は西国十一番札所、松尾寺は二十九番札所。ご本尊は馬頭観世音。この期間はお祭りで、連休明けの8日には「仏の舞」が奉納された。まだ少し肌寒くもありましたが、境内には線香が煙り、雨後のしっとりした風情。八重桜がまだ残ってありました。

●以前その醍醐寺で、元京都府赤十字血液センターの研究部長佐治博夫さんの「白血球型と文化人類学」の講演を聞いたことがありました。醍醐寺の当時の宗務総長が医療のボランティアをされていたことによります。

●5月はがんで亡くなる方が多かった。ロシア語通訳でエッセイストの米原万里さん、卵巣がん。サンデー毎日で読んだ「発明マニア」は興味深かった。岡田真澄さん、食道がん。今村昌平さん、転移性肝腫瘍。1981年には、がんは日本人の死亡原因第一位となっています。

●日本人の3人に1人はがんで亡くなっている計算らしい。しかしアメリカでは1993年をピークに減少に転じイギリス、フランス、ドイツでも死亡率は頭打ちになっている。どうもその違いが日本の「医局講座制」という制度に起因するらしい。

●その佐治先生が春に「がんシンポジウム、京都府のがん医療、今日と明日、地域がん診療拠点病院体制とがん診療ネットワーク構築へむけて」を開催された。知り合が「肺ガン」でもあったので、聞きに行きました。

●病院で2倍も生存率が違う。人手や専門知識の不足に

より相次ぐ放射線、抗がん剤の医療事故。信頼できる情報が少ない中、「がん難民」は納得できる医療を求めて病院や医師を探し歩く。この中で京都府にがん拠点病院が無い。北部でがんになったらどこへ行けば良いのか。

●司会者の一人であった作家、柳原和子さんは9年前に自らががんを患い2度目の再発。5月28日にテレビドキュメンタリー「百万回の永訣」を放映していました。彼女はより良い医療を探し続けながら、しかし「人生の質」を求めている様な気がします。(参考引用「同名のがん再発日記」中央公論社、「日本のがん医療を問う」NHK)

住宅用火災警報器取付義務付

●消防法と市火災予防条例の改正により、住宅用火災警報器の設置が義務づけられました。新築は6月1日から、既存住宅は5年以内。台所、寝室、階段が主な設置場所。住宅火災の死者が増加、半数以上は高齢者で7割が逃げ遅れ。警報器があれば3分の1が助かっています。

●ガス漏れ警報器と同様にリースが出来ます。5年間で、台所用300円/月、居室用200円/月。現金での買取もお安く出来ます。しかし電池式の場合は期限管理が大事です。リースの場合は期限が来れば交換に伺います。

●既存住宅は猶予期間が5年間ありますが、命を守るために、法で定められたものです。罰則はありません。5月19日には秋田県のオール電化住宅の火災で4人焼死。火を心配しての電化でした。やはりオール電化の舞鶴福来での火災はドーナツを上げていて発火。電化だから安全と考えるのは誤り。善は急げ。

■毎年「お料理、安全カレンダー」をプレゼントしています。しかし「どこからももらうので不要」と言う方は替りに、暮らしの手帖社の「ふきん」か「キティーちゃんのタオル」をプレゼント。ご希望の方は7月末までにご連絡下さい。うちもこれまで毎年一抱えのカレンダーを捨てていましたが、この頃はメーカーさんに予めお断りしています。少しは二酸化炭素削減になるでしょう。■ゴキブリがそろそろ出て来ようようです。殺虫剤をまかれてガス漏れ警報器がなっています。良く効くゴキブリ誘因殺虫剤「ゴキブリキャップ」好評発売中。一戸建用30個入り2,310円。半分で良い方は小分けします。15個で1,365円。電話下さい。配達します。●城門祭りの5月28日、旧国鉄海舞

鶴線跡地に出来た散歩道が完成、開通式がありました。三鶴幼稚園のチアリーディングや相愛保育園の相愛太鼓を真剣にたたかかわり園児達でした。(正)



近所の散歩道海舞鶴線開通

セイブ通信

2006年7月号
第2世紀No.89

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

花と龍



最近再版された岩波現代文庫「花と龍」

●6月中頃、愛媛県伊予郡砥部町の親戚から、「大婆さんがなくなった。九十三歳であった。」と電話。家内の父親の実家の兄の奥さん。家内から言えば伯母。家内は体調が悪く、代りに行くことにしました。戦後、台湾から引き上げ、苦労をされたが、活動的な人で、誠に長生きをされ、後年の楽しい人生を全うされた。

●家内の実家の北九州市からも、弟、従兄（いとこ）が来て、久ぶり、実は私としては楽しかった。祖父は「謙九郎」と言う名前で、名の通り沢山の兄弟があったようです。その子達も父親を始め沢山の兄弟があった。

●初めてお会いする方も多く、父親は早く亡くなったため、弟も名前は知っているが知らない人ばかりで、御挨拶をしながら手帳に名前を懸命に書いていました。顔写真に名前を書いて呉れるように弟に頼んでおいた。

●昨年母親の法事で、父の兄弟では唯一生存する叔父が、祖父の謙九郎さんのお葬式の写真を複写して呉れていました。父を始め謙九郎さんの子供、それに今回亡くなった奥さんである房子さんも写っています。確かに昔は葬式で「記念写真」を撮ることがありました。

●「玉井」と言う姓なのですが、昔、この村から「北九州」に通じる労働者の「道」があったのではなかったか。仕事が沢山あった八幡製鉄所（現新日本製鉄）や、筑豊の炭坑に、農村の跡取り以外の労働者が、稼ぎに出掛けた。この村からも北九州に行く人が多かった。

●家内の父も兄に従って、北九州に行き青果商を始めた。親戚達が近くに寄り集まって助け合って働いた。そんな中の一人がああ「玉井金五郎」ではなかったか。ひょっとすると株内であったかも知れない。

●玉井金五郎は火野葦平（本名玉井勝則）が書いた小説「花と龍」の主人公で、実際の父親の事を書いています。何度か映画化され、高倉健も主演しています。やぐざ映画と思われていますが、実は過酷な労働環境にあった港

湾労働者の近代化をすすめた。度胸と義侠心で荒くれ男を束ね、暴力と闘い、大親分になってゆく。

●かねがねこの小説を読みたいと思っていましたが、文学全集にも「麦と兵隊」は出ていますがこれはなかった。1958年に「読売新聞」に連載され、1957年に新潮社から単行本と出版された切りであったようです。これが今回、岩波現代文庫から新しく出版されました。実はDVDも出ており、代引でネットで注文したところでした。

エコロジーな「うちわ」プレゼント

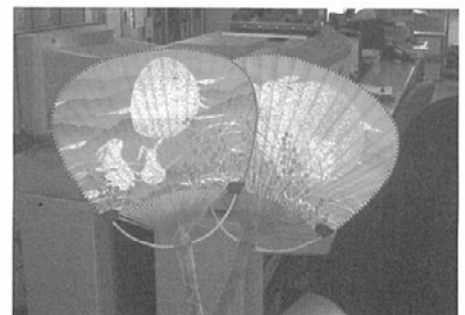
●拙宅にはエアコンは居間に一台あるきりです。最近の特にハウスメーカーの家は各部屋にエアコンがあるらしく、家の一角に室外機が4台、6台と架台に積み上げてあります。その前を通ったらさぞ暑いことでしょう。

●拙宅は築18年のそう古い家でないのですが、これは設計した人の考え方の様です。風通しのよい家。部屋の仕切の上に欄間があって、ドアを全部閉めても風は通ってゆきます。部屋に熱気がこもることはない。

●最近が高気密、高断熱です。逆に言えばエアコンがないと住めない。新築は24時間換気扇も必要ようです。「これでは隣の家に救急車が来ても分かんない」と言えます。しれに昼間の電気代は相当高い。

●御希望の方に「うちわ」プレゼントします。「うさぎ」のデザインです。7月中旬に電話、メール、で御依頼下さい。数に限りがありますが、皆さんいつも結構控え目ですので、お気軽にご連絡下さい。

■住宅用火災警報器が義務付けされ、家電量販店でも販売されています。今、見るかぎり量販店のものは(1)音声対応ではなくブザー音。(2)1年保証です。リチウム電池が使用されているものは電池の寿命は10年と書いてありますが、この場合も保証は1年です。価格は量販店のもので「ホーチキ」社製「ハイガードSS-2LH-10HCP」は税込7,980円。当社扱品は「新コスモス電機」社製「モクモク警部SA1556Ea」で、「ウーカンカン。火事です。火事です。」としゃべります。現金価格7,875円、5年リース、5年保証で、月200円。大阪ガスは同等品230円です。善は急げ。■毎年プレゼントの安全カレンダーの替りに、暮らしの手帖社の「ふきん」か「キティーちゃんのタオル」をご希望の方は7月末までにご連絡下さい。■良く効くゴキブリ誘因殺虫剤「ゴキブリキャップ」好評発売中。一戸建用30個入り2,310円。半分で良い方は小分けします。15個で1,365円。電話下さい。配達します。●かつて「うちわ」の敵は「扇風機、エアコン」と思われていましたが、実は「プロパンガス」であった、という話。七輪にはうちわ必需。焼肉には七輪。(正)



プレゼントするうちわ「うさぎ」

セイブ通信

2006年8月号
第2世紀No.90

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

近所の歴史的建造物



柴田洋服店



元・京都共栄銀行跡



若の湯

●西舞鶴、平野屋通りの柴田洋服店さんは建替のため、近所に引っ越すことになりました。かねてから「ハイカラ」な建物であると思っていたので、写真を撮りに行きました。木造の建物としては、この界限では骨董品級で、取り壊すのはもったいない気がします。

●近所の、元・京都共栄銀行もエンタシスの柱があって、相当味わいがあります。今は倉庫になっているようですが、神戸の居留地のファッションビルのような、お洒落なお店が入って活用が出来ないものか。美術館も面白い。

●その斜め向かいの若の湯さんの上部の造りも、手が込んでいて、素敵。昔、まだ内湯がなかった頃、良く通ったものでした。向かいに「洋食屋」さんがあって、チキンライスを初めて食べたのではなかったか。この前をボンネットのバスが通っていたのを覚えています。

●一つ西側の筋にあった、京都北都信用金庫竹屋支店も歴史が有って趣のある建物でした。写真を撮ろうと思っていましたら、既に更地になっていました。この竹屋町

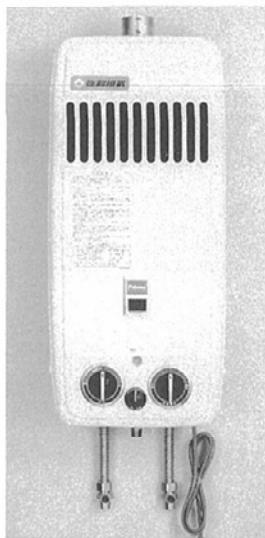
通りにも古い建物が残っています。この頃、写真を撮ったり、絵を書いたりする人も多い様です。

●建物は歴史と文化によって育まれた創造物と言えます。とりわけ住宅は日本や地域の気候、風土によって熟成され、風土そのものを現している、と言えます。こちら辺は、和辻哲郎の「風土」に詳しいのでご一読を。

●近年の住宅は必ずしもそうではない様です。競争原理や建築コスト、所謂ハウスメーカーなど建築業者の広域化、の事情がありそうです。住宅が「商品」化され、「カタログ」化されています。施主と建築業者が、余り思い悩まず、時間を掛けず、タイプを選び、大筋が決められたメニューから仕様を選んでゆく。車と同様です。

●結果において、住宅の寿命は短くなっている様です。主要な部材に、化学樹脂や新しい建材が多用される。味気のない、同じ様な家が、地域性に関係なく建つ。地元の建築屋さんにもっと頑張ってもらいたい。そう言う意味では柴田さんに感謝状を差し上げないといけない。

パロマの点検



パロマ PH-81F

●経済産業省は「パロマ工業が、1980年（昭和55年）から1989年（平成元年）までに製造した『半密閉式瞬間湯沸器』で、排気ファンの作動不良による一酸化炭素中毒事故が17件発生し、15人が死亡していた。」と発表しました。

●「一部には安全装置への改造がなされたことから、不完全燃焼に至ったケースも報告されており、パロマでは、原因究明に必要な情報の収集、当該機種の点検、修理を行うこととしている。」

●「対象機種は、PH-81F、PH-82F、PH-101F、PH-102F、PH-131F、PH-132F、PH-161Fの7機種。」

排気をファンと煙突で室外に排出するタイプです。台所用開放型瞬間湯沸器とはタイプが違います。

●当社でも、このタイプのものの有無を確認しましたが、現在、該当する機種を設置しているお客様は無いようです。しかし、お心当たり、ご心配、がありましたらお知らせ下さい。17年以上前の、相当古い機種です。機械は、経年劣化も当然ありますから、通常は10年を目安に更新を考えるのが、やはり良いでしょう。

■8月はLPガスの使用上の注意を書いた家庭用周知文書「知って安心LPガス」を配付します。是非良くお読み下さい。■「KDDIメタルプラス」の電話での勧誘が沢山あります。電話回線による集中監視をさせて頂いているお客様については、対応策は取らせて頂いていますが、双方向の通信が出来なくなります。NTTの休止料も2,000円要る様です。から、良く理解した上で契約をされることをお勧めします。■住宅用火災警報器が義務付けされました。既存住宅は2011年までに。当社取扱品は「新コスモス電機」社製煙感知式「モクモク警部 SA158E」。「ウーカンカン。火事です。火事です。」としゃべります。税込現金価格7,875円。5年リース、5年保証で、月200円。一酸化炭素警報機能もある台所用熱式もあります。在庫品は当月月200円。お早めに。■良く効くゴキブリ誘因殺虫剤「ゴキブリキャップ」好評発売中。一戸建用30個入り2,310円。半分で良い方は小分けします。15個で1,365円。電話下さい。配達します。●「安全感覚」が大事。(正)

セイブ通信

2006年9月号
第2世紀No.91

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

松山俳句甲子園



大街道商店街で開催された俳句甲子園

●8月19日に卒業した学校のサークル、写真部のOB会を十数年ぶりに行う、という案内があり、「道後大和屋本店」に出かけました。この頃、結構所用があって、年に1~2回は瀬戸内海を渡っていたのですが、元はと言えば西舞鶴高校を卒業した後、松山の学校に行ったことが発端でした。言わば赤い糸によって導かれた。

●松山は元々野球の盛んなところで、実は俳人「正岡子規」が、日本の野球の普及に貢献していました。特に用語の日本語は彼によるところが大きい。「野球」そのものが「野(の)ボール」から来ていて、これは彼の幼名、「升(のぼる)」から来ています。

●今年の甲子園野球は大いに湧きましたが、その19、20日に松山の中心商店街の大街道(おおかいどう)では「俳句甲子園」が開催されていました。野球と同じく全国から高校生が集まり俳句の出来を競います。

●写真は準決勝。正岡子規の母校、本命の愛媛県立松山東高校(旧松山中学)、対愛知県立幸田高校。兼題は「稲妻」。「先鋒」戦。「稲妻やガラスの交じるアスファルト」対「稲妻や教師のスカート翻す」。生徒達が交互に批評を行い、最後に3人の審判が紅白の旗を上げて勝敗を決します。今年の優勝は熊本信愛女学院高校でした。

大停電は忘れた頃にやって来る

●お盆の8月14日、東京で約140万件の停電が起こりました。奇しくも2003年8月14日にはニューヨーク・カナダで大停電が起こっています。この時は送電システム上の問題で、日本では起こらないだろうと言われていましたが、今回の原因はクレーン船が電線を切った単純な原因でした。やはり停電は起こるのです。

●当然オール電化の家は機能せず、光ファイバーを利用したIP電話は使用出来なくなった。自家発電の無いコンピュータのシステムはストップし、エレベータは止まる。電気に依存しすぎた生活はダウンセザるを得ない。

●地球温暖化防止をすすめるNPO団体「気候ネットワーク」が「オール電化住宅は地球温暖化防止に寄与するのか?」というペーパー(意見書)を出しました。インターネットで入手出来ますので、是非ご覧下さい。URLは<http://www.kiconet.org/iken/kokunai/2006-8-23.html>です。必要な方にはコピーをプリントして差し上げますのでご連絡下さい。以下、要点。

●テレビや新聞などのマスコミを通じて、オール電化住宅の宣伝を頻繁に見るようになった。宣伝からはオール電化住宅がまるで時代を先取りした新しい技術との印象を与えられる。しかしどの程度環境にやさしく経済的かはきちんとした整理がなされていない様にも思われる。

●IHコンロの問題点は火力と使用出来る鍋の制約による熱効率の低下。総出力で4.8kW(4,128kcal)の制約があり、2口同時に3kWの高出力を出すことは不可能。1口で3kWを出せばもう1口は1.8kWしかでない。IH対応鍋は高価である。オールメタル対応とはいえ、アルミや銅では鉄と比べると効率が半分以下まで低下する。

●電気式ヒートポンプ温水器のエコキュートは効率が良くとされているが、深夜に作ったお湯を翌日の夕方から使う。蓄熱ロスが最大で30%。経済性に関して言えば、エコキュートは70~90万円、ガス給湯器は8~10万円、最近の高効率ガス給湯器でも給湯単機能のものは18~22万円であることと比較すると非常に割高。

●オール電化は深夜電力に限っては格安になっているが朝晩は従来程度、昼間特に夏は逆に割高となっている。しかし電気代カットが消費電力の削減は意味せず、二酸化炭素の削減は意味しない。むしろ結果的には二酸化炭素排出増加を促す結果となっている。

●コンセントの向こう側にある問題として、電力供給の問題があり同じ量の湯を沸かすエネルギーを100とすると、ガスコンロの一次エネルギーは179、IHコンロの一次エネルギーは345必要。原子力発電は出力調整が困難なので、夜間運転を止められない。そこで深夜に余った電気を安い料金で売っている。従ってオール電化住宅は原発依存を高める。

■料金改定をお願い。CP(コントラクトプライス=サウジアラコの輸入通知価格)の一時的な下落を反映させまして、5月から税込10円/立方mの値下げをしていました。しかし全体的には原油にしがたって上昇、値下げ前の水準を既に超えました。暫く忍従していましたが、誠に恐れ入りますが9月から税込15円/立方mの転嫁をさせて頂きたくお願い申し上げます。●最近バイオジーゼルの実用化が進んでいます。使用済の天ぷら油を精製してジーゼルエンジンに使用。ブラジルではサトウキビからエタノールを作りガソリンエンジンに使用。プロパンガスでエンジンを回し発電、排熱を回収するコジェネレーション(熱電併給)も電気の地産地消で環境調和に貢献します。(正)

セイブ通信

2006年10月号
第2世紀No.92

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

地球温暖化防止



1978年と1998年のヒマラヤの氷河

●この2枚の写真は、二酸化炭素削減の話が出るとよく引き合いに出される写真です。この20年の間に明らかに氷河が溶けてきているのが分かります。地球温暖化は将来の問題ではなく、既に起こりつつある現象です。

●10月1日は西舞鶴の商店街で「秋のほっとストリート」が開催されました。私達のLPガス協会でも「安全快適くらしの提案」で地元の事業者が協力して出店しました。その中で極めて高いエネルギー効率を持つ潜熱回収型給湯器や排熱を回収してお湯を作る熱電併給コージェネレーション家庭用発電機の展示も行いました。

●最近では、コマーシャルを沢山している「オール電化」は、むしろ二酸化炭素の発生量が多く、放熱の再加熱のため余計なエネルギーを使用し、原子力発電依存型の社会を作ってしまうことが指摘されています。

●オール電化はコストが安か。CMでは深夜電力の安さを強調していますが、これは従来、使用量が少ない深夜電力を安く売っているだけ。むしろ昼間の電気代は高くなります。またエコキュートなどの電気温水器そのものは大変高価です。その償却費を算入したトータルコストでは、プロパンガスも遜色はありません。

●二酸化炭素削減と言う意味では、西舞鶴郵便局前でNPO 舞鶴女性センターネットワークの会が展示されていた天ぷら油の廃油を利用する「バイオジーゼル」が興味深い。石油から精製した軽油は所謂「化石燃料」で何万年もかかって固定した二酸化炭素を瞬時に放出する。

●しかし菜種など植物由来の「バイオジーゼル」は非常に短い期間に二酸化炭素を固定するので、結果的に二酸化炭素を増加させることにはならない訳です。間伐材などを利用する「木質バイオマス」も同様に温暖化ガス削減に実は効果があります。

●もし可能なら、畑で菜種を作り、食用にそれを使用し、廃食油を回収、精製して「バイオジーゼル油」を作り、それで各家庭でジーゼル発電を行い、エンジンから出る排熱を回収して給湯用のお湯をタンクに貯めれば最高。

●当の私達が供給しているプロパンガスはその化石燃料の一つですが、それ故にこそむしろ「地球温暖化防止」に取り組んでいかないとはいけない。経営理念にも「環境調和」を盛込んだところ。特に今後はエネルギー効率の高い機器の普及に勤めたいと考えています。

技術途上のIP電話だけで大丈夫？

●光ファイバーの導入が進んでいます。当社もインターネット用には既に数年前から導入しています。しかし、9月にNTT東日本でも3日連続で通信障害が出ています。原因もよくわかっていません。緊急時の為の電話です。アナログ回線も温存する方が良いと思うのですが。

■今年も豪華景品が当たるマッピーくんのハッピーライフキャンペーンを始めます。期間は12月31日まで。特等100,000円分の旅行クーポン券など当たります。ガステーブル、石油ファンヒータの定番から、電気より早くて経済的なガス衣類乾燥機、サイクロンクリーナ、食器洗い乾燥機など盛りだくさんな御案内です。この機会にお求め下さい。■この度、任期満了にともないまして、役員の異動を行いました。代表取締役社長の森下吉太郎は取締役会長に、代表取締役専務の森下正は、代表取締役社長に就任致しました。今回の異動は、現在の激変する状況に対応するために、組織を、実情に合わせたシンプルな形にし、形骸にとらわれず、機能的、機動的にすることが目的です。各部署の担当者が自らの任務を自覚し、行動する自律的な組織作りを目指したいと思っています。今後とも、御指導、御鞭撻を宜しくお願い申し上げます。●10月1日は全国で熊が4頭も出、人に被害を与えたようです。秋田では72歳のご老人が自衛用のナタで熊に反撃、仕留めたとのこと。先日は清道の事務所近く府道を渡る屈強なおスザルを目撃しました。今年の冬は動物にとっても異変の時かも知れません。不自然な自然。(正)



セイブ通信

2006年11月号
第2世紀No.93

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

江戸時代の竹屋町界限



大橋から東を望む、突当りは藤井豆腐店当りか

●NHKの大河ドラマで「功名が辻」をやっています。丹後国主細川忠興が徳川家康に従い出陣したあと、夫人のガラシヤが自害、その後石田三成に従う大坂方が田辺城を包囲、所謂「田辺籠城」の攻防戦が始まりました。

●この時、この大橋付近はその防衛戦であった。瑞光寺の楠明誓住職も「不動如山」と書いたのぼりを立て、籠城に参加をしたとのこと。その後、京極氏、牧野氏の時代を経て、この竹屋町界限は田辺藩の中心的な商業地域となったようです。

●先日舞鶴堂に立ち寄ったら小冊子「舞鶴の歴史、まほろば逍遙」が平積されていて、興味深く拝読しました。ご近所が出て来て面白い。そんなことがあって、ワンコの散歩のコースになっている田辺城彰古館の展示室を初めて見ました。写真はそこにあった模型。

●ここのところ高校での世界史などの未履修が問題になっています。大学受験に必要な科目が、高校の授業でカットされています。目的のために最短距離に行くこと（ショートカット）は実は良くあることです。高校側が大学受験優先の方針の元にルール違反をしていた。

●PTAの側も受験生に負担を掛けたくない、各方面に働き掛けをしている様です。社会全体が、目的のためのショートカットを黙認しているようです。

●同時にここのところ、親が子の育児を放棄したり、子が親を傷つけたりする出来事が、「社会現象」として急激に増加しています。短絡的（ショートカット）な行動が主な原因です。食べ物にも大きな原因があると言われていますが、納得のいくとことです。ダシも取らないショートカットな食事が増えています。

●新しい首相が「美しい日本」を言っていますが、現場では、歴史が教えられていない現実がある様です。歴史観の上に、正しい判断が出てくる。日本史や世界史を知らない大学生が出てくることに問題はないのかな。

アナログも大事

●光ファイバーのCMが沢山出ています。9月にNTT東日本の通信障害がありましたが、10月23日はNTT西日本でも83万軒に及ぶ通信障害が発生しました。最近是一般家庭、事業所とも加入者が増大していますが、危機管理の上からは、まだまだ技術途上のIP電話依存とするは危険です。導入の主な理由は通話料金の軽減ですが、緊急時に電話が出来なければ元も子もありません。

●最近では携帯電話のポータビリティ（通信会社移動でも電話番号を同じにできる制度）が競争に拍車を掛け、ソフトバンクが低価格を打ち出しました。しかし受付システムがダウン。負荷が掛かりすぎると、このような事態が生じることは不思議なことではありません。

薪がいいに決まっている (6)

●この通信を発行して通算193号になります。第1号は1990年11月発行ですから、本号で丸16年になります。第2号から5回に渡って、同名のタイトルで書いています。「安全装置」はもちろん大事です。しかし、これに頼り過ぎて安全感覚がなくなる。少し危険でも、良く原理が分かっているの使用は、むしろ良いのではないか。それが「薪」という訳です。ここのところ便利になりすぎています。つまりショートカットが進みすぎています。パソコンの「ショートカット」は大変便利ですが、「そのファイルがどこにあるか」「元々どうゆう働きをするのか」を忘れてしまいます。

●第14号では「本来安全でないものまで、いろんなものに包まれているから安全と勘違いする。我々だって原発の隣に住んでいるのですから。」とあります。深夜電力給湯器は、実は、「原発が夜間出力調整が出来ない」ことに依存していることを知っている方が結構少ない。オール電化は原発依存社会を作ってしまう。

●地球温暖化防止の観点からいえば、化石燃料は何億年も掛かって固定した二酸化炭素を短い時間で放出するのに対し、そのCO₂を数十年の短い時間で固定する。そこでこれらの所謂バイオマスエネルギーは京都議定書の地球温暖化ガスに算入されない。そう言う意味では確かに「薪がいいに決まっている」のです。

■マッピーくんのハッピーライフキャンペーン実施中です。

■今月はガス協会の情報誌

「みらいちゃん」を配付。ラッキークイズは当たる確率が非常に高い。■住宅用火災警報器の取付を促進しています。「逃げ遅れ」が死者の62.2%。大事なのは貴方の命です。

善は急げ。(正)

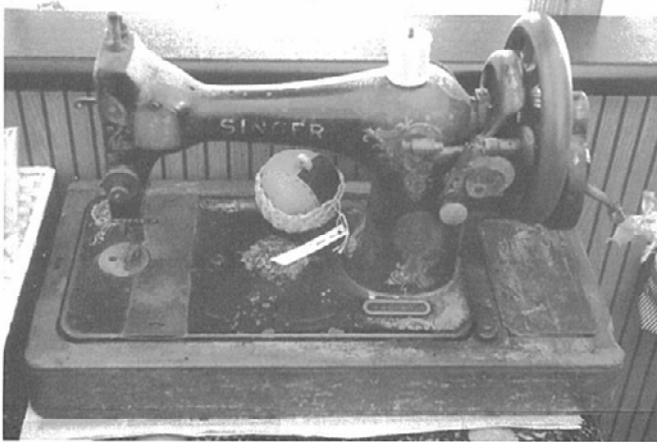


セイブ通信

2006年12月号
第2世紀No.94

発行者 セイブプロパン株式会社 森下 正 舞鶴市字清道309-13 電話(0773)75-5145 E-mail:propane@topaz.ocn.ne.jp

100年前のシンガー



シンガー 1900 年頃製の手回し式ミシン

●四国の地方都市に住む知り合いのKちゃん、友人達と雑貨店を始めました。基本的には手作りの商品。所謂ホームメイド。それぞれが専門家でKちゃんは洋服の縫製。エプロン、スモック、子供服、婦人服。どれも温かい感じのするものばかりで、作者の心が現れる。

●陶器、ガラスの器、布バッグ。刺繍や縫いぐるみ。毛糸は、ハーブのレモングラス、くるみ、ウコンやオリーブの葉、クヌギ、ススキなど自然なもので染めてある。背高泡立草の花も黄色の染料になる。木の時計、おもちゃ、箱、工芸品。骨董品もあり、面白いお店。

●しかしこれらの多くは、元々はまわりにあった、なじみのものではなかったか。最近ではミシンで衣服を作る家庭は大変少ない。料理さえも、場合によっては温めるだけか、ひょっとすると出来あい。スーパーに行けば何でもある。ダシも取らないので、味が同じかも知れない。

●このKちゃん、貴重な体験をしていました。ある日、『警察』から電話が掛かってきた。「お宅の御主人が事故をされた。胸を強く打ってしゃべれない。代りに電話をしている〇〇警察の者です。御主人が追突した車は、新車を納車中のもので、御主人は物損のみの示談をしたいとおっしゃっています。」

●「被害者の車のセールスマンです。納車の車で、大変困っています。御主人はご自分の会社への報告もしたくないので、物損のみの示談で解決したい、とおっしゃっています。それで結構です。納車先への賠償もありますので、取りあえず200万円を振込んでもらえますか。」

●「保険会社のものです。御主人は会社との関係もあり、保険を使わずに処理をしたい、と言われていました。私も割引の等級の問題もあって、その方が良いと思います。」

●Kちゃんは慌てふためいた。念の為に御主人の携帯に電話をするが、全然繋がらない。「やはり事故に遭ったのだ。」そこでKちゃんは銀行に走りATMの前に立った。

●Kちゃんはもう一回念の為に会社に電話。すると御主人が電話口に出た。事情を了解した御主人は「遊んでやりなさい。」と言ったらしい。Kちゃんは『警察』に電話。「銀行に急いで、事故してしまいました。警察を呼んだところですよ。」「警察」は慌てて電話を切った。

●Kちゃんには事前に、『御主人の知り合い』から御主人の携帯電話番号の問い合わせがあった様です。Kちゃんが『警察』とやり取りしている間中、御主人の携帯にはアダルトサイトからの連絡が入り続けたとのこと。その後「オレオレ詐欺」や「フリコメ詐欺」が横行することになったようです。「劇団」が登場しましたので、だいぶ洗練はされつつあった時かも知れません。

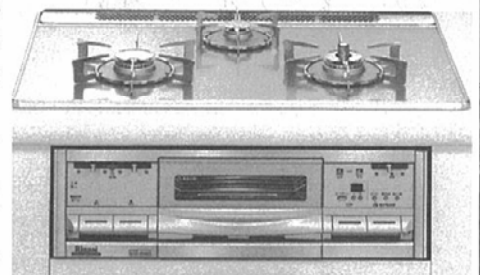
●『事件』が加速度的に多くなって来ています。訳の分かった、ていねいな暮らし方こそ大事であると思えます。4年前に買ったデジタルカメラが相当古い機種になってしまいました。次の候補には、むしろ訳の分かる全自動フィルム式カメラを考えたいとも思います。

使い勝手の良いガスコンロ

●オール電化のCMが流れています。IHコンロは電磁波の問題があり「危険」とであると、独立行政法人国民生活センターは、リーフレット「くらしの危険」で指摘しました。電気温水器も原子力発電依存社会を作ってしまいます。本当は、困るのは青森のある村ではないか。

●IHコンロを選択される方々はCMをう呑みにして、実は初めて電磁調理器を使い始める。人類が10万年前に誕生して以来使ってきた火を、結果だけ享受する生活態度で、IHコンロに乗り換えるのは正しい選択なのか。ひょっとして次世代は定義上、人類でないのかも知れない。使い勝手はガスコンロが断然良いのです。

■マッピーくんのハッピーライフキャンペーン、12月末まで実施中です。この機会にガステーブルお求め下さい。火災警報器は消防法で義務化され、お客様の命を守ります。善は急げ。月200円でリース。■愛媛の「伊予柑」の受付を開始します。1月一杯受付し、配達は2月。「はるみ」も今年は扱います。是非御注文下さい。■新・リンナイ・ビルトイン・ガラストップコンロを展示しています。なかなか素敵です。一度見に来て下さい。●今年も大変お世話になり誠に有難うございました。お客様とのコミュニケーションを楽しみにしております。何でもお気軽に御相談下さい。来年も何とぞ宜しくお願い致します。(正)



リンナイ、エコクリーン、プレミアム